

---

## 教育講演 2

座長： 川口 知哉  
大阪公立大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学 教授

---

演題名：『臨床研究を支える統計学～ビックデータの利活用～』

新谷 歩  
大阪公立大学大学院医学研究科 医療統計学 教授

近年、医師の働き方改革により、限られた時間で効率的に臨床研究を進める必要性が高まっています。

エビデンスを素早く集計し論文化するためにも、既存データの利活用がますます重要となっています。

本講演では、ALK 肺がん阻害剤ロルラチニブのデータを例にして

Medical Data Vision, MDV 社が提供する DPC レセプト情報などリアルワールドビッグデータを活用したがん領域の臨床研究と統計的手法に焦点を当てます。

具体的には、データベースの特徴や利点、研究の実例としての論文化事例の共有、

さらに MDV アナライザーを用いた実際のデモンストレーションを通じて、その有用性を実感していただけます。

この機会が、皆様の臨床研究の新たな一歩となることを期待しています。